



ペンネーム	MARATHON MAN
-------	--------------

【エピソードのタイトル】

海響マラソンからNYCマラソンへ

【エピソードの内容】

昨年、初めてフルマラソンの部に参加しました。自分のなかでの念願の目標を達成でき、この上なく満足していました。海響マラソンを走るために色々な大会も走ったし、気付いたらぼちぼちいい歳だしもう走ることをやめてもいいかなと思っていました。でも、不思議と次の目標を立てたくなる気持ちが湧いて来て、魅力的なマラソン大会を探していました。そしてWMM(ワールドマラソンメジャーズ)世界の6大マラソン(東京・ボストン・ロンドン・ベルリン・シカゴ・ニューヨーク)に興味を持つようになりました。12月に入ろうかという時期だったこともあり、シカゴマラソンとニューヨークシティマラソンがエントリーできる大会でした。ニューヨークは特に人気があるので、東京マラソンと同様に抽選倍率が10倍以上の大会ですが、2時間45分以内の記録を持っていれば、別枠抽選で当たりやすらしく、また海響マラソンではクリアした記録だったので、英語は全くわからないのですが、だめもとでエントリーしました。

その後、3月に当選メールが来ました。驚きとともに新たな世界が開けた気がしました。

海響マラソンと同じ日11月2日に大会が開催されるので、今年は海響を走れませんが、海響マラソンを走ったおかげでこの展開になったのだと思っています。

アメリカは初めて行くので、何をどう準備したらいいのか良く分かりませんが、ぼちぼちいい歳で冒険的な気分になれるのは悪くない気がします。日々わくわくしながら準備を進めているところです。

家族と一緒に行きたかったのですが、子どもがまだ小さいので一人旅です。

昨年の大会でマスコットキャラクター「かっけるん」のぬいぐるみを抽選で当てることができました。

私の息子の名前は「かっけるん」にほぼ近い名前なので、息子の代わりに彼を荷物に忍ばせてついて来てもらおうと考えたりもしています。

いつになるかわかりませんが、世界6大マラソンをすべてサブスリーで走破できればいいというのが、新たな私の目標です。

今年は、私が海響マラソン走れない代わりに、何を思ったのかマラソン経験のない運動不足の妻が走ります。時差が14時間のアメリカで、妻の無事ゴールを願い待ちながら、ニューヨークからスタートとペアマラソンみたいですが、そこも海響マラソンからNYCマラソンへと楽しみにしているところです。